

(4) 大学院学生【G】、大学院特別聴講学生・大学院特別研究  
学生【SG】、研究生【R】、その他【O】

ここで説明するのは、次の留学生です。

- a) 大学院学生（熊本大学大学院〔修士／博士課程〕の入学試験に合格し、それを修了する  
予定の学生）【G】
- b) 大学院特別聴講学生・大学院特別研究学生（大学院の交換留学生）【SG】
- c) 大学院研究生（大学院に所属する研究生）【R】
- d) 学部研究生（学部所属する研究生）【R】
- e) その他（研究員など）【O】



**注意!**

日本語クラスを受けたい人は、必ず、SOSEKIに履修登録してください。（大学院学生や研究生など  
【G】【SG】【R】も、SOSEKIで日本語クラス履修登録ができます。SOSEKIに履修登録しなければ、  
日本語の授業は受けられません。） ※e) その他【O】研究員は、SOSEKIの履修登録は不要です。

自分の日本語レベルに合わせて、授業を受けることができます。単位は出ません。成績証明書  
(Transcript) には、「G」(合格) / 「F」(不合格) / 「X」(履修放棄) のどれかが書かれます。学期が  
始まってから1週間以内に、履修登録をキャンセルすれば、成績証明書には何も書かれません。

◆ K7レベルの科目

授業科目名	時間割コード	授業テーマ	教員	曜日	時限	教室
日本語A-1a	14195	上級後半 口頭表現Ⅱ	鹿嶋	火	4	2A
日本語A-2b	14205	上級後半 文章表現法	吉里	水	3	2C
日本語B-1a	14215	上級後半 聴解・語彙Ⅱ	中村	月	3	3C
日本語B-1b	14225	上級後半 文法 AⅡ	古賀	木	4	3C
日本語C-1a	14235	上級後半 文法 BⅡ	小坂	金	4	3C
日本語D-1a	14245	上級後半 読解 AⅡ	マスデン	木	3	2B
日本語D-1b	14255	上級後半 読解 BⅡ	おぼ 大庭	水	4	2D

## ◆ K6レベルの科目

授業科目名	時間割コード	授業テーマ	教員	曜日	時限	教室
日本語IV-1d	14385	上級前半 文法Ⅱ	中村	月	2	3C
日本語IV-2a	14395	上級前半 口頭表現	古賀	火	3	2B
日本語IV-1f	14405	上級前半 読解Ⅱ	宮本	水	4	3C
日本語IV-2m	14415	上級前半 アカデミック読解	鹿嶋	木	2	3C
日本語IV-1r	14425	上級前半 聴解Ⅱ	赤木	水	2	2D
日本語IV-2s	14435	上級前半 作文	道本	金	2	2D

## ◆ K5レベルの科目

授業科目名	時間割コード	授業テーマ	教員	曜日	時限	教室
日本語III-2t	14345	中級後半 口頭表現	大庭	水	2	2A
日本語III-1h	14355	中級後半 文法Ⅱ	赤木	水	3	2D
日本語III-1j	14365	中級後半 読解Ⅱ	片山	火	4	2D
日本語III-1r	14375	中級後半 聴解Ⅱ	片山	木	5	2D

## ◆ K4 &amp; K5 レベルの科目

授業科目名	時間割コード	授業テーマ	教員	曜日	時限	教室
日本語III-1s	14335	中級前半・後半 多読・語彙Ⅱ	吉里/鹿嶋	木	4	2D
日本語III-2x	14575	中級前半・後半 漢字 B	鹿嶋/ マスデン	水	1	2C
日本語III-2y	14585	中級前半・後半 漢字 A	マスデン/ 吉里	金	1	2B

## ◆ K4レベルの科目

授業科目名	時間割コード	授業テーマ	教員	曜日	時限	教室
日本語II-2a	14295	中級前半 読解	鹿嶋	火	2	2C
日本語II-2b	14305	中級前半 文法 B	小坂	金	2	2C
日本語II-2c	14315	中級前半 文法 A	吉里	木	2	2C
日本語II-2d	14325	中級前半 会話	よなわ	月	2	2C

## ◆ K3～K2レベルの科目

授業科目名	時間割コード	授業テーマ	教員	曜日	時限	教室
日本語 I-2c	14285	初級後半 文法 B	吉里	火	1	2D
日本語 I-2b	14275	初級後半 文法 A	マスデン	火	1	2B

## ◆ K1レベルについて

初級前半レベルの人は、日本語講座で勉強することができます。「[9.日本語講座について](#)」を読んでください。

▲目次にもどる

## (5) 日本語研修生【N】

「日本語研修生」は、次の a) と b) の学生です。

a) 大使館推薦国費研究留学生

b) 教員研修留学生

大学院に入学する前の6ヵ月間、「[日本語研修コース](#)」を受けます。

初級レベル (K1 レベル～K2 レベル) の学生は、(p.17) の授業を受けます。

中級レベル以上の学生は、日本語教員と相談してください (⇒[問い合わせ](#)、[p.20](#))。

▲目次にもどる